

日本を知るための 126 項目

目標：

学生との懇談・対話を通じスムーズな本講座への導入を図る。

学習内容：「日本を知るための 126 項目」の全項目の確認を行い、一面的になりがちな日本に対する印象を払拭し、多様な日本事情を紹介するとともに日本への関心を喚起する。

進め方・指導ポイント：

- 1 学生全員から選択理由、授業内容に対する希望を確認。学生のニーズを把握する。
- 2 126 項目を確認。学生が関心を持つ「トップ 10」を選択させる。
- 3 「トップ 10」を参考にしながら、日本列島の自然、地理、四季の変化とその影響を解説する。

珊瑚礁のある地域もあれば、流氷が流れ着く地域、豪雪地帯等があること、森林面積が国土の約 3 分の 2 を占めること、四季の変化、地震・台風・豪雨・豪雪・火山等の説明は比較的多様性を説明するのに有効。

ここでは、学生の知識を確認しつつ、日本の多様性を説明し講座に対する興味を喚起する。

使用教材：

「日本を知るための 126 項目」(プリント)

日本各地の風景写真（沖縄の珊瑚礁、北海道の流氷、豪雪地帯の風景、火山の写真等）

日本の四季の風景写真